

軟骨細胞増やす化合物

ファーマフーズ 健康食品向け素材

【京都】バイオベンチャーのファーマフーズは軟骨細胞を増やす効果のある卵由来のペプチド(アミノ酸化合物)の作製に成功した。軟骨の大

きい膝関節に痛みを持つ人の治療に役立つという。このほど健康食品用素材として供給を開始。数年以内に年間5億円の売り上げを目指す。

発した。卵由来で軟骨細胞を増やすのは世界で初めてという。動物実験ではうさぎの膝軟骨に穴を開けてiH Aを数週間経口投与し続けたところ、何もしなかつた場合と比べて修復が早まる効果を得られた。今後は人体への科学的な効果も検証して医療機関

にも提供したい考えだ。厚生労働省によると、軟骨がすり減って膝が痛む「変形性膝関節症」の患者数は約1千万人で、関節に直接ヒアルロン酸を注射する治療法が一般的。iH Aを服用すれば、軟骨細胞から出るヒアルロン酸が増えて症状を改善できるという。

健康食品販売のエバー

ライフ(福岡市、浅井克

仁社長)と共同で、卵黄

のたんばく質を独自技術

により分解して得られた

ペプチド「iH A」を開